

|     |                  |
|-----|------------------|
| 活動名 | サイエンスアカデミー（出張講義） |
|-----|------------------|

|         |              |
|---------|--------------|
| 貢献・連携類型 | 4. 小中高大連携・協力 |
|---------|--------------|

|     |       |    |    |    |    |        |
|-----|-------|----|----|----|----|--------|
| 報告者 | 入試事務室 | 学科 | 職位 | 職員 | 氏名 | 笹本 真由美 |
|-----|-------|----|----|----|----|--------|

概要（実施したこと、進捗状況等）について記述してください。

日本大学理工学部が高校へ赴き、高校生を対象に理科や数学、科学に関する研究内容をわかりやすく講義する取り組みです。

オンラインに対応した講義も実施しています。

申込方法は、高校から実施希望の学科・講義を選択していただき、CSTサイエンスアカデミーのWEBサイト（<https://www.cst.nihonu.ac.jp/academy/science/index.html>）の専用フォームから申し込む流れとなります。申し込み後、入試事務室にて担当教員との日程調整等を行い、問題がなければ実施に向けての準備を進めていただきます。

本取り組みでは、日本大学理工学部での研究内容を講義することで高校生に理工学部での学修内容に興味を持ってもらい、次年度以降の志願者増を目指しています。

令和6年4月から10月の対象高校

文教大学附属高等学校、東京都立保谷高等学校、神奈川県立横浜氷取沢高等学校、昭和鉄道高等学校、日本大学豊山女子高等学校、千葉日本大学第一中学校、東京都立足立高等学校、土浦日本大学高等学校、土浦日本大学中等教育学校、茨城県立古河第三高等学校、千葉経済大学附属高等学校、桜丘高等学校、麗澤高等学校

今後の展望、本活動で得られた成果を記述してください。

高校1～3年生と幅広い生徒に参加していただき、10月末時点で約550名以上の参加があります。また、高校生からは「面白かった」「わかりやすかった」「勉強になった」等の感想をいただいております。

本取り組みは、直接、高校生が大学教員と接する機会を設けることにより効果的な広報活動となっており、日本大学理工学部に興味を持っていただく良い機会となっています。

|        |         |
|--------|---------|
| 対象・相手先 | 全国の高等学校 |
|--------|---------|

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| 協定書・依頼の有無（具体的に記入）<br>理工学部長宛て依頼文書 |  |
|----------------------------------|--|

|      |  |
|------|--|
| 実施日時 | 令和6年6月7, 12, 17, 19日<br>7月11, 12, 17, 18, 19日<br>8月9日, 9月26日 |
|------|--|

|    |         |
|----|---------|
| 場所 | 全国の高等学校 |
|----|---------|



本学からの参加者  
CSTサイエンスアカデミー申込サイトにて出張講義を受け付けている教員



日大  
理工